

様式第3

会 議 録

会 議 名	令和5年度 野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第1回就労支援部会（専門部会）																																
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	議題（全て公開） 1 就労施設等事業・販売物品パンフレットについて 2 優先調達について 3 その他																																
日 時	令和5年7月11日（火） 午前10時から午前11時まで																																
場 所	野田市市役所8階 大会議室																																
出 席 委 員	<table border="0"> <tr> <td>部会長</td> <td>田中 愛</td> <td>副部会長</td> <td>工藤 達</td> </tr> <tr> <td></td> <td>金城 和子</td> <td></td> <td>下川 典子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鈴木 めぐみ</td> <td></td> <td>高橋 みどり</td> </tr> <tr> <td></td> <td>千田 照</td> <td></td> <td>戸上 友彦</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柿崎 由佳</td> <td></td> <td>内藤 鉄也</td> </tr> <tr> <td></td> <td>副見 君雄</td> <td></td> <td>永井 幸子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>相模 美雪</td> <td></td> <td>丸山 絵理子</td> </tr> <tr> <td></td> <td>横沢 宏和</td> <td></td> <td>白石 光孝</td> </tr> </table>	部会長	田中 愛	副部会長	工藤 達		金城 和子		下川 典子		鈴木 めぐみ		高橋 みどり		千田 照		戸上 友彦		柿崎 由佳		内藤 鉄也		副見 君雄		永井 幸子		相模 美雪		丸山 絵理子		横沢 宏和		白石 光孝
部会長	田中 愛	副部会長	工藤 達																														
	金城 和子		下川 典子																														
	鈴木 めぐみ		高橋 みどり																														
	千田 照		戸上 友彦																														
	柿崎 由佳		内藤 鉄也																														
	副見 君雄		永井 幸子																														
	相模 美雪		丸山 絵理子																														
	横沢 宏和		白石 光孝																														
欠 席 委 員	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>金子 綾</td> <td></td> <td>歌門 秀樹</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小島 朋美</td> <td></td> <td>篠崎 紀政</td> </tr> <tr> <td></td> <td>田中 大介</td> <td></td> <td>中野 徹也</td> </tr> <tr> <td></td> <td>並木 徹</td> <td></td> <td>村山 保</td> </tr> </table>		金子 綾		歌門 秀樹		小島 朋美		篠崎 紀政		田中 大介		中野 徹也		並木 徹		村山 保																
	金子 綾		歌門 秀樹																														
	小島 朋美		篠崎 紀政																														
	田中 大介		中野 徹也																														
	並木 徹		村山 保																														
傍 聴 人	0名																																
事 務 局	榎本 由香梨（障がい者支援課相談支援係長） 鈴木 和也（障がい者支援課相談支援係主事） 渡邊 宗紀（障がい者支援課相談支援係主任主事）																																
議 事	令和5年度 野田市自立支援・障がい者差別解消支援地域協議会 第1回就労支援部会（専門部会）の会議結果（概要）は、次のとおりである。																																

事務局	<p>【開会】</p> <p>令和5年7月11日午前10時、開会した。会議録作成のため録音機を使用することの了解を得た。</p> <p>新しく委員に就任したあすなろ職業指導所副見委員、地域活動支援センターのぞみ柿崎委員、地域活動支援センターきらり永井委員に御挨拶いただいた。</p>
事務局	<p>【議題1 就労施設等事業・販売物品パンフレットについて】</p> <p>国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく物品調達推進の一環として、各事業所が提供できるサービス等を紹介するため、令和元年度の就労支援部会で議題にし、皆様に御協力いただき作成、今年度当初に最新の情報に更新したものを今回の資料として配付した。より一層の利用促進のために、事業所の紹介に加えて、実績なども記載して何が頼めるのかなどの具体的な例が入っているパンフレットに改定できればと考えている。どのような業務をどこで行っているなどの具体例があれば、行政以外でも一般事業所、個人の方などでも理解しやすく、利用の促進になるのではないかと考えている。</p>
田中部会長	<p>事務局から説明があったとおり、せっかくパンフレットを作るのであれば、ぱっと見て分かるようなもので、多くの人に活用された方がいいのではないかと、他市の資料なども参考にし、野田市でもそういった活用できるパンフレットができればいいのではないかと事務局と話をしている。関宿心身障害者福祉作業所ではこれまで野田市から仕事を受けたこともあったということなので、内藤委員から、過去の受注した事業、仕事などのお話をしていただきたい。</p>
内藤委員	<p>パンフレット掲載後の実績としては、野田市の環境保全課から、関宿はやま工業団地のバスロータリーのトイレの清掃の仕事を受注した。もう一つが野田市青少年センターから鈴木貫太郎記念館の隣にある野田市あおぞら広場の清掃業務を請け負い、両方とも週2日実施している。このようにこのパンフレットに載せなければそういったお仕事をいただけなかったという点では非常に有り難く、それだけ利用者の工賃も安定して支給できているため、非常にこのパンフレットは有効なのかなと思い、野田市役所の中でも、障がい者の施設でどういったことができるかは、まだまだ未知な部分もあると思うので、是非このパンフレットで、できる限り具体的な情報提供をすることによって、そういったお仕事を受ける機会が多くなると思うので、</p>

	<p>事業所をアピールするという意味ではいいことと思う。</p>
田中部会長	<p>あすなろの活動について教えていただきたい。</p>
副見委員	<p>あすなろの職業指導所では、焼き菓子やパンの販売を 11 時 30 分過ぎから 13 時ぐらいまで火曜日から金曜日まで市役所にあるつくしんぼの前で販売している。そのほかに週 2 回野田看護専門学校と、週 1 回市内の企業に販売に行っている。あとは不定期に、老人ホームや団体からパンやクッキーの注文を受けて販売している。最近では、七夕コンサートでパンとかクッキーとかお菓子の販売をするなど、市民ふれあいハートまつりや産業祭などに出店をしている。</p>
田中部会長	<p>野田市心身障害者福祉作業所の活動はどうか。</p>
戸上委員	<p>みかん石けんの製造や手芸品の作成を行っている。つくしんぼ、ゆめめぐり野田が主な販売場所となっている。コロナ発生前は、いろいろな市内のスーパーなどで月に 1 回程度販売会をやっていたが、今は見合わせている。今後は販売会を再開していきたい。法人内の他施設でも保護者に対しての販売をやっている。あとは産業祭や野田市からの注文で納品をしている。これから少しずつ販路拡大を目指していきたい。</p>
田中部会長	<p>紙ふうせんの活動はどうか。</p>
丸山委員	<p>事業所でレストランの接客や厨房^{ちゅうぼう}でお弁当を詰める作業を行っている。リサイクルショップも店舗に兼ねているが、ネット販売等の受注時のこん包・配送作業、ポストイングなども行っている。畑もやっているため、無農薬で育てた野菜をドライフード加工し、店舗販売もしている。</p>
田中部会長	<p>制作に当たり事務局からパンフレットの加筆修正依頼をするので、各事業所の協力してください。</p>
工藤副部長	<p>【議題 2 優先調達について】 トイレットペーパーの納品に関しての取りまとめを担当しているので今年度の進捗状況を情報共有します。まず今年度の 4 月から 6 月分の 3 か月分を、地域活動支援センターそらいろの協力で、地域活動支援センターさくら、地域活動支援センターのぞみ、つばさに 10 ケースずつ納品され、順次、野田市役所に納品されています。7 月から翌年 3 月までの 90 ケースが富士市の業者から納品され、まず 15 ケースずつ 3 事業所に保管してもらい、この活動に理解を示していただいた市民の方から車庫の</p>

	<p>一部を無償貸与していただけることとなったので、そちらの方に残りの 45 ケースを保管している状態になっている。10 月頃に各 3 事業所の在庫がなくなるかと思うので、その頃に残りの 15 ケースを取りに来てもらうことで、令和 5 年度の納品にかかる運賃料が約 1 万円安くなるため、利用者の工賃上昇につながっていただければと思います。野田市役所のトイレトーパーに関してこれは継続していくものなので、できる限り手数料を抑えていきたい。今日欠席しているオリナス野田から建物裏側の横 4 m 奥行き 3.5m の砂利の敷地があり、そこを優先調達のトイレトーパーの倉庫に使えるのであれば使ってくださいとお話があり準備を進めていたが、倉庫を新品で発注すると、40 万円から 60 万円ほどかかるのでコストオーバーで、自立支援協議会の副代表である加藤さんと話し、トイレトーパーをより安価に保管できるようなものを今探しているところ。トイレトーパー事業所はものすごく大きい事業だが、その保管の場所が大きな課題になってきたことが今年度分かったので、優先調達の活動を活性化させるために、いろいろと柔軟に対応することが、一つの課題解決になると考えている。仮に今の野田市役所の他の部署からトイレトーパーの発注があった場合、発注量がものすごい量に増えていく可能性がある。今取り組んでいる 3 事業所に限らず、他の事業者も参加してもらえるかについても、今後の検討する課題になっていくと思っている。いろいろな課題があるので、この就労支援部会の中で課題を解決する方法を皆で知恵を出していただきながら進めていけるといいと思っている。</p>
事務局	<p>補足です。現在、市で発注しているのは本庁舎のトイレトーパーのみです。事業の拡大のためにトイレトーパーの購入検討余地があるところはどこかということで、来年度以降は小中学校への納品を行えないか打診しています。また、保育所や保健センター、公民館などに関しては、それぞれで発注をして、随時購入をしているため、納品可能である個数や回数等を検討してもらえれば、納品先として十分検討に値すると思われる。トイレトーパーは流山市などの他市でも、活発に取引されているが、清掃業務などの役務の提供を行う業務を受託していく流れも多くあるという情報を得ている。部会に参加している各事業所においても、役務の提供に関する仕事を受注したいと思うか、就労継続支援 B 型と各地域活動支援センターの皆様にご意見を伺いたい。</p>
戸上委員	<p>受注があったら検討してやっていきたいなどは考えていますが、はっきりと返事はできない。</p>
柿崎委員	<p>スタッフが少なく余裕がないため、外に出て作業するのは、</p>

	<p>現状では難しい。</p>
副見委員	<p>焼き菓子の注文などを今後も何かイベント等があれば、継続はしていきたいと思っている。</p>
永井委員	<p>利用者、スタッフともに、人手が足りないため、今後もし人数が増えたら検討をしていくこともできると思うが、現状では難しい。</p>
相模委員	<p>前向きに検討はしたいと思っているが、現状スタッフも利用者も数がかなり少ないので施設外の作業は難しい。利用者が増えれば状況が変わると思うので、その都度相談させてもらいたい。</p>
丸山委員	<p>前向きに検討したいとは思いう。安定してずっと仕事もらえるならば、やっていきたいと思う。</p>
千田委員	<p>一度検討したことがあるが、スタッフの兼ね合いなどで難しいとなった。内職に関しては事業所も狭いため、かさばらないものであれば可能と思われる。</p>
高橋委員	<p>検討したいが、ものを置く場所も少なく、スタッフの休みもとても多く、受けたとしても対応ができないというのが現状。</p>
鈴木委員	<p>精神障がいの利用者が多いため、役務の提供に関する仕事を受けた際に、必ず実行する確約ができない。期限のない仕事であれば、利用者もリラックスしてやれるため、そのような仕事が理想。また、人員不足の問題や、ものを置く場所がないという問題がある。</p>
下川委員	<p>現在、神社や駐車場の掃除を行っている。スタッフ2名と利用者3.4名が行き、暑い中実施しており、クタクタになって帰ってきている現状。スタッフの数が少なく、事業所でもトイレトペーパーの内職作業をやっているため、施設外での作業などをこれ以上増やすことが現状では厳しい。</p>
田中部会長	<p>先ほどのトイレトペーパーの拡充の話と同じ話になってくるかと思うが、置き場所の問題や、施設外就労よりは期限のある程度確保されている内職であれば、各事業所にとっていい話になるのかなと、事務局の方でもそのように理解していただきたいと思う。</p>
事務局	<p>国の優先調達のセミナーがあり、物品調達と掃除などの役務の業務の比率に関して、件数に関しては物品が6割、役務が4</p>

<p>工藤副部会長</p>	<p>割となっており、金額に関しては物品が2割、役務が8割ということで掃除等の役務サービスの方がより利用者の工賃向上につながる。物品の場合、物を買うコストがかかってくるため、誰でも作業ができるという反面、利用者の工賃反映が小額になってしまうという実態がある。ただし、少しでも積み重ねがあれば工賃に反映してくると思うので、今後も情報共有していきたい。</p> <p>【議題3 その他】</p> <p>農福連携に関する報告。農福連携の活動を今年度も継続しており、7月からあすなる職業指導所が農福連携で関わっている農園の生産物を野田市のつくしんぼで販売開始しました。農福連携という言葉がまだ市民の方に、まだまだ慣れ親しんでいない言葉だと思うので、活動を通してこの農福連携という言葉が少しずつ広めていきたく、あすなる職業指導所副見委員とも一緒に連携をとりながらやっている。月曜日と木曜日の農福連携の活動をし、そのまま農園から市役所に納品に来るという活動をしているので、そういった新しい動きがあれば報告させていただきたい。</p>
<p>田中部会長</p>	<p>ほかにあるか。 なければ最後に事務局からの連絡事項をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>議題1のパンフレットの改定については、後日メールにて依頼する。次回開催は、11月頃を予定している。日程についてはまだ未定のため、開催通知等で御案内する。</p> <p>午前11時、閉会を宣言した。</p>